

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 6 月 11 日 (2015.6.11)

【公開番号】特開 2012-228171 (P2012-228171A)

【公開日】平成 24 年 11 月 15 日 (2012.11.15)

【年通号数】公開・登録公報 2012-048

【出願番号】特願 2012-93497 (P2012-93497)

【国際特許分類】

H 0 2 J 3/12 (2006.01)

H 0 2 J 3/16 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 3/12

H 0 2 J 3/16

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 4 月 14 日 (2015.4.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 2 つの配電装置 (1 0 2) と、
前記少なくとも 2 つの配電装置に結合されたコンピュータ (1 1 6) と、
を備え、
前記コンピュータが、メモリエリア (1 2 0) を備え、
前記コンピュータが、前記少なくとも 2 つの配電装置の階層を生成して、前記メモリエリア (1 2 0) に記憶するように構成され、
前記階層が、公益企業からの第 1 の距離に関連付けられた第 1 の層と、前記公益企業からの第 2 の距離に関連付けられた第 2 の層とを含み、
前記第 1 の距離は前記第 2 の距離とは異なり、
前記コンピュータが、前記少なくとも 2 つの配電装置のうちの第 1 の配電装置の、第 1 の電圧レベルを調整するように構成され、
前記第 1 の配電装置は、前記階層の前記第 1 の層と関連付けられ、
前記コンピュータが、前記少なくとも 2 つの配電装置のうちの少なくとも 1 つの第 2 の配電装置の、少なくとも 1 つの第 2 の電圧レベルを調整するように構成され、
前記第 2 の配電装置は、前記階層の前記第 2 の層と関連付けられ、
前記少なくとも 1 つの第 2 の電圧レベルを調整する前に前記第 1 の電圧レベルが調整されるように、前記コンピュータが、前記第 1 の電圧レベルおよび前記少なくとも 1 つの第 2 の電圧レベルを階層ごとに調整するように構成され構成され、
前記コンピュータが、前記調整された第 1 の電圧レベルおよび前記調整された少なくとも第 2 の電圧レベルに基づいて、前記少なくとも 2 つの配電装置用のスイッチプランを生成するように構成されている、
公益企業の配電システム (1 0 0) 。

【請求項 2】

前記メモリエリア (1 2 0) が、前記階層の各層に関連付けられた閾値電圧レベルを記憶するようにさらに構成されている、請求項 1 に記載の配電システム (1 0 0) 。

【請求項 3】

前記コンピュータ(116)が、前記調整された第1の電圧レベルを、前記階層の前記第1の層に関連付けられた前記閾値電圧レベルと比較するようにさらに構成されている、請求項2に記載の配電システム(100)。

【請求項4】

前記コンピュータ(116)が、前記調整された少なくとも第2の電圧レベルを、前記階層の前記第2の層に関連付けられた前記閾値電圧レベルと比較するようにさらに構成されている、請求項2に記載の配電システム(100)。

【請求項5】

前記コンピュータ(116)が、スイッチプラン目標を決定するようにさらに構成されている、請求項1に記載の配電システム(100)。

【請求項6】

前記スイッチプラン目標が目標力率であるとき、前記メモリエリア(120)が前記階層の各層に関連付けられた力率閾値を記憶するようにさらに構成され、

前記コンピュータ(116)が、前記階層のそれぞれの層に関連付けられた前記力率閾値に基づいて前記少なくとも2つの配電装置(102)の各配電装置の、それぞれの力率値を調整するようにさらに構成されている、請求項5に記載の配電システム(100)。

【請求項7】

前記コンピュータ(116)が、前記調整された力率値に基づいて前記スイッチプランを生成するように構成されている、請求項6に記載の配電システム(100)。

【請求項8】

前記スイッチプラン目標が目標電圧レベルであるとき、前記メモリエリア(120)が前記階層の各層に関連付けられた閾値電圧レベルを記憶するように構成され、

前記コンピュータ(116)が、前記第2の配電装置から始めて前記第1の配電装置で終わるまで、前記閾値電圧レベルのそれぞれに基づいて前記少なくとも2つの配電装置(102)の各配電装置の、それぞれの電圧レベルを調整するようにさらに構成されている、請求項5に記載の配電システム(100)。

【請求項9】

少なくとも2つの配電装置(102)に通信可能に結合され、公益企業の配電システム(100)と共に使用するためのコンピュータ(116)であって、

閾値電圧レベルおよび前記少なくとも2つの配電装置の階層の各層に対する目標電圧レベルを記憶するように構成されたメモリエリア(120)と、

前記メモリエリア(120)に結合されたプロセッサと、
を備え、

前記プロセッサが、前記少なくとも2つの配電装置の前記階層を生成して、前記メモリエリア(120)に記憶するように構成され、

前記階層が、公益企業からの第1の距離に関連付けられた第1の層と、前記公益企業からの第2の距離に関連付けられた第2の層とを含み、

前記第1の距離は前記第2の距離とは異なり、

前記プロセッサが、前記階層の前記第1の層と関連付けられた前記少なくとも2つの配電装置の第1の配電装置の第1の電圧レベルを、前記階層の前記第1の層に関連付けられた第1の目標電圧レベルに調整して、前記階層の前記第1の層に関連付けられた前記第1の閾値電圧レベルに制約されるように構成され、

前記プロセッサが、前記階層の前記第2の層と関連付けられた前記少なくとも2つの配電装置の少なくとも1つの第2の配電装置の少なくとも1つの第2の電圧レベルを、前記階層の前記第2の層に関連付けられた第2の目標電圧レベルに調整して、前記階層の前記第2の層に関連付けられた前記第2の閾値電圧レベルに制約されるように構成され、

前記少なくとも1つの第2の電圧レベルを調整する前に前記第1の電圧レベルが調整されるように、前記プロセッサが、前記第1の電圧レベルおよび前記少なくとも1つの第2

の電圧レベルを階層ごとに調整するように構成され構成され、

前記プロセッサが、前記調整された第 1 の電圧レベルおよび前記調整された少なくとも第 2 の電圧レベルに基づいて、前記少なくとも 2 つの配電装置用のスイッチプランを生成するように構成されている、
コンピュータ (1 1 6) 。

【請求項 1 0】

前記調整された第 1 の電圧レベルを前記第 1 の閾値電圧レベルと比較するようにさらに構成されている、請求項 9 に記載のコンピュータ (1 1 6) 。